

平成29年度通常総会・講演会

5月14日（日）に岐阜県図書館多目的ホールにおいて当協会の平成29年度の通常総会が、9市町村職員を含む会員108名の出席のもとに開催されました。小川会長の挨拶に続いて功労者表彰が行われました。今年度は、昭和52年から平成28年の間に延べ19年間県古文書読解講習会の講師をお勤めいただいた則竹節氏と、平成13年度から28年度迄連続16年間、県古文書読解講習会の講師をお勤めいただいた福井重治の二氏が受賞されました（則竹氏は当日急用が生じたためご欠席）会報誌『濃飛史艸』に論文を寄稿いただくなど協会の発展にご尽力いただきました。岐阜県総務。その後、県総務部法務・情報公開課長富田剛様、岐阜県歴史資料館長前田千博様にご来賓としてご祝辞を賜りました。また、岐阜県議会議員藤墳守様及び市町村会員代表の瑞穂市長棚橋敏明様より祝電を賜りました。議事に入り、平成28年度の事業及び会計報告の承認、29年度の事業計画及び予算が決定されました。

総会后、三重大学教授藤田達生先生による「本能寺の変と将軍足利義昭－毛利・長宗我部同盟の視点から－」と題した講演会を開催し、一般県民にもご参加いただき延べ約200名が参加しました。以下の写真はその様子です。

案内看板と受付



小川会長・北野副会長と司会の住理事



挨拶を行う小川敏雄会長



祝辞を述べられる県法務・情報公開課長富田剛氏



功労者表彰を受ける福井重治氏



受賞者を代表して挨拶を行う福井氏



議長の仙石敦淑理事



講演をされる三重大学教授藤田達生先生

